

# 水道管洗浄作業に伴う 濁り水に注意を！

大和支所水道係では、清浄な水を安定供給するため、水道管の洗浄作業を実施します。

大和地域の皆さんには、「ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。」

**A地区**(市・小豆尻・潤田・共和の一部・岡原・塩田・千束・美原・戸別当など)

日時：9月15日22時～16日6時  
**B地区**(小池・大塚・末常・下岩

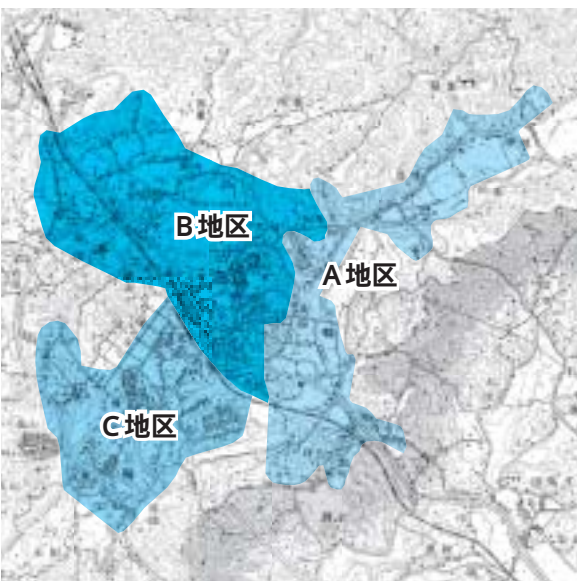
田・備山・新内・中岩田・神手・貞延・草場・共和および共栄平和の一部など)

日時：9月22日22時～23日6時

**C地区**(近政・近政台・八幡・溝呂井・千福・宇立・やまと台・西畑・片山・雇用促進住宅・共栄平和の一部など)

日時：9月30日22時～

10月1日6時



管洗浄作業中は、濁り水、高台では出水不良となります。管洗浄作業後も、多少濁り水が出る恐れがありますので、水を使用する際には、事前に確かめてご利用ください。

なお、飲料水などは事前に確保されるようお願いいたします。

問合せ 大和支所地域事業課水道係0820(48)5330

# 周南コンピュータ・カレッジ 平成18年度学生募集要項

学科定員 全日制2年  
・ソフトウェア開発コース(30人)  
・OAビジネスコース(50人)

## 特待生入学

学業成績、人物ともに極めて優れ、本校の模範となる学生に対し学期ごと(前期・後期ごと)の授業料の全額または半額を免除します。  
【出願資格】平成18年3月に高等学校を卒業見込みの人で、本校の入学を希望する人のうち、学業成績、人物ともに優れ、出身高等学校学校長特待生推薦を受けた人

【選考方法】書類審査、作文、面接、適性検査

【出願期間/選考日】  
・10月3日～10月13日/16日

## 推薦入学

【出願資格】  
・平成18年3月に高等学校、短期大学または大学等を卒業見込の人および卒業後2年以内の人で、出身校長の推薦を受けた人  
・社会人で、事業主の推薦を受けた人

【選考方法】書類審査、面接、適性検査



【出願期間/選考日】  
・10月3日～10月20日/23日  
・10月24日～11月24日/27日  
・11月28日～12月15日/18日

## 一般入学

【出願資格】高等学校卒業生(平成18年3月に卒業見込の人を含む)、または、これと同等以上の学力を有すると認められる人

【選考方法】書類審査、面接、適性検査

【出願期間/選考日】

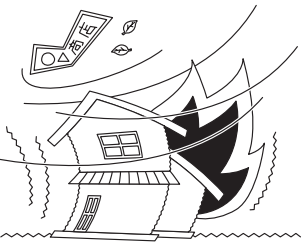
・10月24日～11月24日/27日  
・11月28日～12月15日/18日  
・12月19日～1月19日/22日

学校見学会開催  
9月23日 10時～12時

入学希望者や保護者の方、どうぞお気軽にお越しください。

問合せ 周南コンピュータ・カレッジ事務局 光市浅江226010833(72)8000

# みんなの防災教室 その5



## 今回のテーマ…もし地震に遭ったら

近年、大きな地震が全国各地で発生しています。山口県は地震が少ないと思われていますが、地震発生源の一つである活断層は多く点在し、また、平成13年の芸予地震のように瀬戸内海が震源となる地震もあります。さらに、今世紀前半には、南海地震などの巨大地震が発生する確率が高いとされ、建物などの倒壊や津波による大きな被害が想定されています。

いつ発生するかわからないのが地震です。大きな揺れを感じたら、誰でもパニック状態になりますが、できるだけ落ち着いて行動しましょう。また、市では、被災状況に応じて市の避難所を開設します。

## もし家で地震に遭ったら

身の安全を守る 丈夫な机やテーブルの下に隠れ、クッションなどで頭部を守りながら、落下物や倒れてくる物から身を守りましょう。

火の始末をする 落ち着いて火元を確認して火を消しましょう。(漏電やガス漏れにも注意してください)

火事が出たらまず消火 「火事だ！」と大声で叫び、周りの人にも助けを求め、初期段階であれば消火に努めましょう。(119番に通報してください。)

出口を確保する ドアや窓を開

け、すぐ逃げられるように出口を確保しましょう。

外へ出るときはあわてずに 必ず靴をはき、足元の状況や頭上からの落下物などに注意を払いましょう。

避難するときは徒歩で 必要最低限の物だけをもち、徒歩で避難しましょう。車を使用した場合、道路が損壊していると危険なうえ、渋滞により緊急車両の妨げとなります。

正しい情報で、冷静に行動を ラジオなどが伝える新しい情報をもとに行動をしましょう。特に、津波警報など緊急に避難を要する情報には十分に注意してください。

危険な場所には近寄らない フロクク塀の倒壊や土砂崩れなどの恐れのある場所、また海岸部や河川の近くには近寄らないようにしましょう。  
災害要援護者に援助を 身体障害者、精神障害者、高齢者、乳幼児など、一人では情報入手や身の安全を守ることが困難な人を一般的に災害要援護者といいます。災害要援護者の災害対応には、周りの皆さんの協力が必要です。近くににいる人たちから、進んで声をかけ援助をお願いします。  
近所同士で助け合う 近所同士で声をかけ合い、積極的に助け合いましょう。

## もし路上で地震に遭ったら

路地を歩いているときに地震が起きたら、落ちてくる屋根瓦やガラス、看板などが倒れてくるフロクク塀、自動販売機などに注意し、頭部を守りましょう。

その場に立ち止まらず、地面の亀裂や電線、走行中の自動車などに注意しながら、近くの公園やグラウンド、頑丈な建物などを見つけて急いで避難しましょう。

## もし車の運転中

### 地震に遭ったら

運転中、地震を感じたら徐々にスピードを落とし道路の左側に車を寄せて停め、ハザードランプを点け

て、追突防止に備えましょう。

ラジオから情報を得るとともに、車内に閉じ込められないことを第一に考えましょう。

車から離れるときは、緊急車輛が走行する際に移動ができるよう、ドアはロックせず、キーを付けたまま避難してください。

## もし海岸付近で

### 地震に遭ったら

津波の危険があります。海岸や河川からすぐに離れ、高台や付近の頑丈な建物に避難してください。

問合せ 総務課庶務防災係0833(72)1400 内線244  
ホームページ  
(<http://www.city.hikari.lg.jp/>)

NTT災害用伝言ダイヤル「171」を「ご存じですか」  
大災害時は、電話がつながりにくくなります。そのような時に、被災地内やその他の地域の方々の声の伝言板である「NTT災害用伝言ダイヤル」が開設されます。

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生をしてください。(平常時には利用できません)